





① 戦略的な観光振興

継続	北陸新幹線2次交通運行事業費		700万円			
			(前年度) 700万円			
担当課		地域振興課	電話番号 30-2949			
1. 本市の現状と課題						
<p>平成27年春の北陸新幹線長野・金沢間開業に伴い、大都市圏と直結した交通基盤が整いましたが、既存の交通機関では、北陸新幹線最寄り駅である新高岡駅から本市への移動には乗り換えが必要になるため、新高岡駅と本市とを結ぶ二次交通の充実を図り、氷見市民や来訪者の利便性を向上させる必要があります。</p>						
2. 令和2年度事業の内容						
<p>速達性に優れた高岡和倉間高速路線バス「わくライナー」を運行するための負担金を拠出します。「わくライナー」は高岡駅・新高岡駅から本市を経由し、石川県七尾市の和倉温泉に至る高速バス路線で、市内には「ひみ番屋街」「ひみ阿尾の浦温泉」「岩井戸温泉」の3つの停留所を設けています。</p>						
3. 目標値または実施により求める効果						
<p>「わくライナー」が北陸新幹線新高岡駅の2次交通として機能し、利便性が向上することで、新高岡駅を中心とした飛越能地域の交流人口が増加し、地域経済の活性化が期待されます。</p>						
(単位:万円)						
財源	市の負担	700	<table border="1"> <tr> <td>経費内訳</td> <td>負担金</td> <td>700</td> </tr> </table>	経費内訳	負担金	700
	経費内訳	負担金		700		
経費内訳	負担金	700				
 <p>「わくライナー」ロゴマーク</p>						

継続	氷見市観光協会補助金		1,378万円			
			(前年度) 1,322万円			
担当課		観光交流課	電話番号 74-8106			
1. 本市の現状と課題						
<p>観光振興は、交流人口の拡大に大きく貢献し、雇用の創出につながるとともに、産業の裾野が広く、地域に大きな経済効果をもたらす原動力になるものと期待されています。</p>						
2. 令和2年度事業の内容						
<p>地域の観光振興の中核を担う一般社団法人氷見市観光協会の運営経費の一部を市が助成します。</p>						
3. 目標値または実施により求める効果						
<p>観光協会の安定的な運営と実施事業の充実を図ります。</p>						
(単位:万円)						
財源	市の負担	1,378	<table border="1"> <tr> <td>経費内訳</td> <td>補助及び交付金</td> <td>1,378</td> </tr> </table>	経費内訳	補助及び交付金	1,378
	経費内訳	補助及び交付金		1,378		
経費内訳	補助及び交付金	1,378				
 <p>氷見市観光協会</p>						

① 戦略的な観光振興

継続	コンベンション・修学旅行等誘致推進事業費		381万円
			(前年度) 356万円
担当課		観光交流課	電話番号 74-8106
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>人口減少が続く中、交流人口の拡大や経済活動の活性化を図るため、宿泊客の誘致が重要となっています。そのため、県外からの団体客をターゲットに、コンベンション(スポーツ大会や学会など)や修学旅行などを誘致します。</p> <p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>市内で宿泊する県外参加者を含む広域規模のコンベンションや、県外からの修学旅行などに対して、経費の一部を助成します。修学旅行の誘致(新規含め8校程度)、コンベンションの開催(新規含め9回程度)を予定しています。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>大会や合宿等による延べ宿泊者数2,000人以上を目指します。 新規大会などを1回以上増やします。</p>			
(単位:万円)			
財源	県の負担	1	経費内訳
	市の負担	380	
		補助及び交付金	381
			 <p>修学旅行でのかまぼこ絵付け体験</p>

継続	観光情報センター管理運営事業費		635万円
			(前年度) 623万円
担当課		観光交流課	電話番号 74-8106
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>氷見漁港場外市場 ひみ番屋街の南の番屋に氷見市の観光情報を発信するスペースとして、観光情報センターを設けています。</p> <p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>氷見まちづくり株式会社に管理及び運営を委任します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>ひみ番屋街を訪れた観光客が、市内の様々な観光施設の情報を得て、そこへ足を運んでいただくことを期待しています。</p>			
(単位:万円)			
財源	市の負担	635	経費内訳
			使用料及び賃借料 314
			 <p>観光情報センター</p>

① 戦略的な観光振興

拡充	観光戦略事業費	1,535万円
		(前年度) 1,656万円
担当課	観光交流課	電話番号 74-8106


1. 本市の現状と課題
北陸新幹線が開業し、本市に、里海や里山の多彩な食などを求め、多くの方が訪れています。この効果を持続させ、市内全域に波及させていく必要があります。

2. 令和2年度事業の内容
首都圏や新幹線沿線、姉妹都市などでの観光宣伝や新聞・旅行雑誌等への観光情報の掲載、観光パンフレット等の増刷などを行います。また、富山湾の魅力発信や誘客イベントの支援を行うとともに他市と連携した広域観光事業を実施します。

3. 目標値または実施により求める効果
本市の魅力を広く発信することで、認知度を高め、誘客を促進するとともに、観光地としての受入環境の充実による来訪者の満足度の向上を図ります。

(単位: 万円)

財源	国の負担	81	経費内訳	委託料	599
	市の負担	1,454		負担金	411
			その他	525	



出向宣伝の様子

継続	氷見のおもてなしレベルアップ事業費	40万円
		(前年度) 40万円
担当課	観光交流課	電話番号 74-8106


1. 本市の現状と課題
これまでの地元客主体のサービススタイルのみならず、訪日外国人旅行者(インバウンド)を含めた新たな客層に対応できるサービスを提供していく必要があります。

2. 令和2年度事業の内容
研修や出向宣伝、他団体との交流等を進め、おもてなしのレベルアップに努める団体に助成します。

3. 目標値または実施により求める効果
海外や日本各地から観光客を獲得できるよう、おもてなし力の向上を目指します。

(単位: 万円)

財源	市の負担	40	経費内訳	補助及び交付金	40



ひみ風の会の花嫁のれんを通じた交流

① 戦略的な観光振興

拡充	滞在型観光推進事業費	2,469万円
		(前年度) 2,048万円
担当課 観光交流課		電話番号 74-8106


1. 本市の現状と課題
観光客の平均滞在時間が3時間程度と短く、飲食や買い物、宿泊などで農山漁村やまちなかへ観光客が回遊していない状況にあります。滞在時間は観光消費額と直結するため、地域経済効果が十分発揮されるよう、滞在時間を延ばす仕組みづくりが必要です。

2. 令和2年度事業の内容
農山漁村エリアにおける体験プログラムづくりや、事業推進主体の法人設立の支援を進めます。また、アジアを中心とした海外や国内の大都市圏などでのプロモーションを進めるとともに、外国人の目から見た地域資源の掘起こしや国内外への情報発信等を行う訪日観光コーディネーター人材の招請等を行います。

3. 目標値または実施により求める効果
滞在型観光を推進し、観光入込客数の拡大等による地域活力の創出を図ります。

(単位: 万円)

財源	国の負担	1,183	経費内訳	委託料	2,366
	基金繰入金	1,080		旅費	103
	市の負担	206			



古民家改修事業等を手掛ける株式会社NOTEとの連携協定の様子

拡充	インバウンド対策事業費	233万円
		(前年度) 621万円
担当課 観光交流課		電話番号 74-8106


1. 本市の現状と課題
国が訪日外国人旅行者(インバウンド)を2020年までに4,000万人にするとの目標を掲げる中、本市でも近年、外国人旅行者が増加してきています。ターゲットを定め、その市場や顧客ニーズを把握し、文化的背景を理解した上で外国人旅行者をお迎えするための専門知識や経験を有する人材の育成が重要です。

2. 令和2年度事業の内容
市内の観光施設が海外からの誘客拡大を図ることを目的に受入体制を整備する場合、所要の費用を一部補助します。また、富山県における国籍・地域別の訪日外国人観光客数で第一位の台湾をはじめとする重要国・地域において、氷見市への観光客誘致を推進するため出向宣伝を行います。

3. 目標値または実施により求める効果
宿泊施設での外国人旅行者の受入れ環境の向上等を進め、外国人旅行者数を増加させます。


(単位: 万円)

財源	市の負担	233	経費内訳	補助及び交付金	165
				委託料	58
			負担金	10	





海外出向宣伝の様子

① 戦略的な観光振興

継続	団体旅行誘致・新高岡駅利用促進事業費		247万円
			(前年度) 297万円
担当課	観光交流課	電話番号	74-8106
1. 本市の現状と課題			
新型コロナウイルス等の影響により、観光入込客数や宿泊者数の減少が懸念されています。			
2. 令和2年度事業の内容			
北陸新幹線新高岡駅利用と本市来訪を組み合わせた団体旅行を支援するため、旅行会社に対し、実際に催行した人数・旅行内容に応じて助成を行います。			
3. 目標値または実施により求める効果			
新高岡駅利用者数の維持・向上を目指すとともに、本市を目的地や宿泊地とした団体旅行商品の造成を促進します。			
(単位: 万円)			
財源	市の負担	247	経費内訳
			委託料
			247
			
			新高岡駅利用の団体旅行を誘致

② 個性を生かした魅力ある地域づくり

継続	潮風ギャラリー管理運営事業費	507万円			
		(前年度) 463万円			
担当課	観光交流課	電話番号 74-8106			
1. 本市の現状と課題 まんがを生かしたまちづくりに積極的に取り組み、商店街の賑わい創出を図るためには、「氷見市 藤子不二雄 [Ⓐ] まんがワールド」の中核施設であり、市出身の藤子不二雄 [Ⓐ] 先生の作品等を多数展示する当ギャラリーを指定管理者と連携し適切に管理しながら、入館者増を目指すことが重要です。					
2. 令和2年度事業の内容 氷見市潮風ギャラリーの管理運営を指定管理者に委ねます。					
3. 目標値または実施により求める効果 指定管理者との連携により、年間入館者数を18,000人以上を目指します。					
(単位:万円)					
財源	国の負担	253	経費内訳	委託料	331
	市の負担	254		使用料及び賃借料	176
					
©藤子スタジオ 氷見市潮風ギャラリー					

拡充	まんがのまちづくり推進事業費	3,982万円			
		(前年度) 3,349万円			
担当課	観光交流課	電話番号 74-8106			
1. 本市の現状と課題 平成29年8月に潮風ギャラリーがアニメツーリズム協会の「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」に選定されました。このネットワークを生かすとともに、まちなかの「氷見市 藤子不二雄 [Ⓐ] まんがワールド」のクオリティアップを図り、まんがのまちとしての認知度を高め、来訪者を増加させることが重要です。					
2. 令和2年度事業の内容 潮風ギャラリーの展示内容充実やキャラクターグリーティングなどのイベント開催と、AR(拡張現実)機能を活用したARラリーの実施、更にはまんがロード延伸のため新たなキャラクターモニュメント(4体)とキャラクターベンチを設置し、まんがワールドの充実を図ります。					
3. 目標値または実施により求める効果 「藤子不二雄 [Ⓐ] 先生のふるさと・氷見市」ならではの取り組みを推進していくことで、本市への来訪者増を図ります。					
(単位:万円)					
財源	国の負担	1,558	経費内訳	委託料	3,427
	市の負担	2,424		使用料及び賃借料	446
					
©藤子スタジオ 氷見市マスコットキャラクター「ひみぼうずくん」					

② 個性を生かした魅力ある地域づくり

継続	田園空間博物館管理運営事業費		634万円		
			(前年度) 566万円		
担当課		観光交流課、農林畜産課	電話番号 74-8106、74-8086		
1. 本市の現状と課題					
氷見市は県内でも有数の獅子舞が盛んな土地で、多くの地区で様々なかたちの獅子舞が行われています。この魅力ある地域資源を保存・継承し、後世に伝えていく必要があります。					
2. 令和2年度事業の内容					
ひみ獅子舞ミュージアムにある頭(かしら)等の展示物の適切な管理を行います。また、一般来場者に氷見の獅子舞を披露する「獅子舞実演会」を開催します。					
3. 目標値または実施により求める効果					
獅子舞実演会等を通して、氷見の獅子舞の魅力を市内外に発信し、獅子舞の交流促進及び地域の活性化につなげていきます。					
(単位:万円)					
財源	使用料	74	経費内訳	委託料	283
	市の負担	560		光熱水費	142
				その他	209



獅子舞実演会

継続	ひみまつり事業費補助金		200万円		
			(前年度) 200万円		
担当課		観光交流課	電話番号 74-8106		
1. 本市の現状と課題					
氷見の夏の風物詩である「ひみまつり」により多くの方に参加していただくため、イベントの魅力向上が求められています。					
2. 令和2年度事業の内容					
「第48回ひみまつり」を主催する実行委員会に対し助成します。					
3. 目標値または実施により求める効果					
市内外の幅広い世代の方が参加したくなるようなイベントづくりを促進します。					
(単位:万円)					
財源	市の負担	200	経費内訳	補助及び交付金	200



ひみまつりファイナーレの花火大会

② 個性を生かした魅力ある地域づくり

拡充	漁業文化交流センター管理運営事業費	1,345万円			
		(前年度) 1,055万円			
担当課	観光交流課	電話番号 74-8106			
1. 本市の現状と課題					
令和2年春にリニューアルオープンした、漁業文化交流センター(ひみの海探検館)の、イベントスペースとしての利活用促進を図るなどさらなる入館者数の増を目指します。					
2. 令和2年度事業の内容					
修学旅行など、漁業や魚食文化に関連する体験事業等の受け入れをはじめとした施設の利用を進めるとともに施設等の維持管理を行います。					
3. 目標値または実施により求める効果					
関連する各種団体との連絡調整を図りながら、施設利用者へのサービスの提供や体験学習等の事業の円滑な運営や施設利活用の促進を図ります。					
(単位:万円)					
財源	使用料	37	経費内訳	委託料	876
	市の負担	1,308		光熱水費	354
				その他	115

